

利用成果報告書

- 1 課題番号 R01_G08
- 2 報告者 山口 晃志
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 ゾルピデム代謝物M1～M4の合成
- 5 使用装置名 元素分析装置（依頼分析）
- 6 利用期間 平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 2 年 3 月 31 日
- 7 利用成果・実績の概要
ゾルピデム代謝物M1～M4を簡便な方法で合成することができた。合成品は元素分析の他、NMR及び質量分析などの結果からその組成、構造、純度が確認できた。合成品を分析標準品として利用して、司法解剖で得られた血液や尿のLC-MS/MS分析したところ、M1のピークが最も高く、次いでM4のピークが高かった。また、M1～M4以外の代謝物の存在も示唆された。今後、同定されていない代謝物の同定や定量分析法の開発を目指す予定である。
- 8 社会・経済への波及効果
今後、代謝物分析法を構築する。また、要請に応じて合成品を各分析機関に提供し、法医中毒分野全体の分析技術の向上を目指す。
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 : 該当なし
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 : 該当なし